

平成25年度

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

事業報告書

公益財団法人日本自転車競技会

平成25年度 公益財団法人日本自転車競技会 事業報告書

本財団が平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度において競輪施行者から競技関係業務の委託を受け実施した競輪（以下、「平成25年度に実施した競輪」という。）は、555開催（目的競輪6開催を含む）、延べ開催日数2,492日（目的競輪18日を含む。対前年度比49日減）で、車券売上高6,063億1,027万7,800円（対前年度比99.5%）、本場入場者数423万2,840人（対前年度比90.3%）であった。なお、競輪最高会議の決定に基づき、平成25年度下半期におけるFⅡ開催が31節削減となった。

以上のような状況の下、本財団は事業年度を通して、競輪施行者から受託した競輪の競技に関する事務を法令に基づいて公正かつ円滑に実施するとともに、その他の競輪に関する事務及び自転車競技スポーツ等に関する事業について適切に実施した。

各事業の実施状況は次のとおりである。

I 自転車競技法に基づく競輪事業

平成25年度に実施した競輪における競輪場別、競輪施行者別開催回数及び受託業務内容は、別表1のとおりであり、特別競輪等の実施状況は別表2のとおりである。なお、ミッドナイト競輪を、小倉競輪場において11開催延べ25日（20億9,808万3,700円）、前橋競輪場において7開催延べ15日（11億4,865万9,600円）及び青森競輪場において6開催延べ13日（8億938万7,300円）実施した（ミッドナイト競輪合計40億5,613万600円）。 ※（ ）内の数字は車券売上額

1. 競輪競技運営事業

(1) 競輪の競技の実施に関する事務及び執務の方針

競輪施行者から一括委託された事務「競輪に出場する選手及び競輪に使用する自転車の競走前の検査、競輪の審判その他競輪の競技に関する事務」を、事業計画で定めた執務の方針に基づき公正かつ安全に実施して、競輪施行者の負託に応えた。

また、委託された事務の実施に関するお客様の要望に応えるための研さんを重ね、全国の競輪場において統一的な運営と魅力のある競輪の提供に努めた。

(2) 競輪の公正を確保するために必要な附帯業務

① 職員の研修等

ア 職員及びその他の開催執務員個々が、関係法規及び要領を習熟し、業務の方法を確認し、研さんを積むために必要な研修会を実施し、職員及びその他の開催執務員の見識を高め、その資質の向上に努めた。

イ 競技実施事務に必要な専門的な知識の修得及び技能の向上を図るため、職員に公益財団法人JKA（以下、「JKA」という。）等関係団体が主催する研修会及び講習会等を受講させた。

② 業務の連絡調整及び改善研究等

ア 本財団の総務及び経理事務について、一般事務の効率化・統一化・合理化をすすめ、円滑な実施及び連絡調整を図るためにそれぞれ担当学会を開催した。

- ・ 番組編成部門、検車部門、選手管理部門及び審判部門の相互連携の下、競技関係事務の適正円滑かつ統一的な実施及び事故の未然防止のため、本部、地区本部及び支部による業務担当学会を開催した。

また、審判事務については、審判長執務交流、特別競輪等審判長特別執務を実施し、常に統一的な審判判定を保持し更なる信頼の向上に努めた。番組編成事務については、GI開催における番組編成長特別執務、各地区番組編成長主査による意見交換会を実施し、それぞれの特別競輪の特色を考慮したより興味ある番組の提供に努めた。

- ・ 競輪事業の経営の効率化と発展に寄与するため、競技関係業務以外の業務についても競輪施行者から新規及び継続的な受託に必要な事務手続き等についての整理を行うために企画事業推進担当学会を開催した。とりわけ、広報宣伝部門については広告業界より外部講師を招聘し、効果的な広報戦略の知識習得に努めた。
- ・ 競輪の開催執務体制等あり方検討委員会を開催し、現状の開催執務体制について検討を行うとともに、今後の検討課題の指針を取りまとめた。

イ 競輪の振興法人たるJKAを始めとする競輪関係団体との緊密連携に努め、競技実施法人として、競輪最高会議の決定事項の実現や、番組編成・検車・選手管理・審判及びその他競輪の制度設計等に積極的に関与した。

また、競輪事業の発展に寄与するため、競輪の制度を掌る諸会議に積極的に参画し、競技実施法人としての提言を行った。

③ 競輪選手に関する業務及び競輪選手に対する指導

ア 一般社団法人日本競輪選手会（以下、「日競選」という。）との意思の疎通を図り、相互理解の下における協力体制を確保するために連絡会議等を開催した。

イ 日競選が競輪選手に対して行う競輪選手としての資質及び技能の向上・健康管理及び適正な選手生活のあり方等の指導・教育を目的とした研修・訓練会等への講師の派遣その他の協力を行った。

2. 競輪開催事業

(1) 車券発売等業務

競輪施行者から委託された車券の発売等に関する事務を関係法令及び競技実施業務規程等（以下、「法令及び規程等」という。）に基づき適正に実施した。

(2) 競輪開催宣伝業務

競輪施行者から委託された競輪の開催に係る宣伝に関する事務を、法令及び規程等のほか当該

競輪施行者の委託契約に基づき適正に実施した。

(3) 競輪場等場内整理業務

競輪施行者から委託された場内整理等に関する事務を、法令及び規程等のほか当該競輪施行者の委託契約に基づき適正に実施した。

場内整理事務については、入場者の整理及び場内の取締りを積極的に推進し、場内秩序の維持及び競走の安全確保に努めた。また、関係諸機関との場内の取締りに関する情報交換を適宜実施した。

さらに、場内整理事務に関する研修等を実施し、質的強化を高め、競輪施行者をはじめとする競輪関係者の負託に応えた。

また、お客様へのサービスの精神を基本に場内の美化及び浄化運動に取組み、親しみ易く、来場し易い競輪場の実現に努めた。

(4) 競輪開催運営業務の実施

平成18年度に北九州市から包括的に受託し、通算8年目となる小倉競輪場における競輪開催運営事務については、業務の効率化、経費の削減及び新規顧客の開拓、入場者の増加につながる施策等売上げの浮揚について積極的に推進し、競輪事業の安定化に資することを本旨に、事務を適正に実施し競輪施行者の負託に応えた。

(5) 前各号以外の競輪事業に附帯する業務

各競輪施行者から記念及び特別競輪等におけるイベント、式典及び演出等に関する事務、競輪施行者業務の補助業務等競輪開催に附帯するその他の事務を別表1のとおり受託し、適正、円滑に実施した。

(6) JKA が行う競輪振興事業への支援業務

JKA から受託した次の事務を適正に実施した。

① JKA が行う法定業務の事務代行

ア 日本競輪学校入学希望者の技能向上及び競輪選手志望者層の拡大を図ることを目的とする選手養成事務

イ 日本競輪学校入学試験に係る事務

② 日本競輪学校入学者貸費返済金の徴収送金業務

(7) 競輪関係団体等が行う競輪関係事業への支援業務

競輪関係団体等から受託した次の事務を適正に実施した。

① 社団法人全国競輪施行者協議会

競輪選手参加旅費の支払代行事務及び選手拠点駅並びに選手最寄駅に関する登録等管理代行事務等

② 一般財団法人全国競輪選手共済会
競輪選手災害補償及び相互共済事業に係る事務

③ 日競選
会費徴収送金事務

④ 競輪に関する報道への協力
普通開催時においてはもとより、記念及び特別競輪等開催時には特に報道機関との連携を密にし、報道に協力した。

(8) 日競選事業に対する助成

従来、競輪関係4団体が特別競輪等運営委員会を通じて、日競選へ「選手の福利厚生増進等のための特別競輪等の臨時場外車券売上からの財源拠出金」として支出していた分担金について、平成24年6月1日付けJKA、社団法人全国競輪施行者協議会（以下、「全輪協」という。）、本財団及び日競選による合意に基づき拠出した。

Ⅱ 自転車競技スポーツの競技者の養成及び愛好家層の拡大並びに自転車競技スポーツの普及及び振興に関する事業

1. 自転車競技者層の拡大事業の実施方法について研究を行い、各都道府県の自転車競技団体等が実施する自転車競技大会及びその他の関連事業に後援及び助成を行い、自転車競技者層の底辺拡大及び技能向上に寄与することとした。

また、自転車競技の普及のため、各自転車競技連盟の実施する自転車競技大会等の事業について助成を行った。

2. 名城自転車天国事業

「名城自転車天国運営事業」（於：名古屋市名城公園）は、73日の開催で、延べ29,972名の利用者があり、安全な環境の中での自転車の利用を通じて健康増進・体力向上に寄与した。また、ボランティア団体（NPO）が主催する「チャレンジ・タンデム」に協力し、視覚障害者に対し自転車乗用体験の場を提供した。

Ⅲ 本財団の目的を達成するために必要な事業

1. 不動産賃貸事業

本財団の目的を達成するために、本財団が所有する土地及び建物の資産を有効に活用する事業を行った。

Ⅳ 情報公開

1. 本財団の情報公開

ホームページには、本財団のプロフィール等を掲載し情報を公開した。

2. ホームページの運営

インターネット利用者に対し、随時各地区の競輪イベント情報等の競輪の広報及び情報提供を行った。

また、引き続きお客様参加型コンテンツ「競輪川柳」及び「予想の達人」を実施し、親しみやすいホームページの運営に努めた。

なお、本財団、ＪＫＡ及び公益財団法人車両情報センター（以下、「ＶＩＣ」という。）の３法人による合併に伴い、本財団ホームページは平成２６年３月３１日をもって閉鎖した。

Ⅴ 競輪関係団体の整理合理化

平成２３年６月の経済産業省産業構造審議会車両競技分科会「競輪事業のあり方検討小委員会」報告書の提言に基づく合併について、当該３法人で協議を重ね、ＪＫＡを吸収合併存続法人、本財団及びＶＩＣを吸収合併消滅法人とする３法人による吸収合併契約について、第３５回理事会（平成２５年１２月２４日開催）における議決を得て、平成２５年１２月２５日付けで合併契約を締結し、第１６回臨時評議員会（平成２６年２月７日開催）にて承認を得た。

Ⅵ その他

1. 公益財団法人日本自転車競技会 役員名簿（平成２６年３月３１日現在）

役職	氏名			
会 長	小 林 盾 夫			
常務理事	入 野 睦 則			
執行理事	伊 東 哲	塚 原 典 裕	林 興 一	
	岩 上 亨	古 山 克 彦	一 瀬 安 弘	
	久 岡 克 治	花 田 満 治		
監 事	野 村 裕			

2. 公益財団法人日本自転車競技会 評議員名簿（平成26年3月31日現在）

氏名	団体・会社名及び役職名
市 川 清 義	公益財団法人車両情報センター専務理事
小 林 裕 幸	筑波大学付属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 総合診療科准教授
設 楽 淳 子	有限会社シタラプランニング代表（プロデューサー）
長 友 貴 樹	調布市長
萩 原 廣 一	株式会社 NHK グローバルメディアサービス スポーツ事業部専門委員
林 辰 夫	UCI インターナショナルコミッセール
藤 澤 一 就	公益財団法人日本棋院棋士
松 本 勝 明	日本名輪会会長
横 山 和 夫	横山公認会計士事務所会長・公認会計士
米 村 恵 子	江戸川大学教授

3. 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

① 第30回理事会

- 開催日時 平成25年5月15日（水）15時00分
- 開催場所 本部第1会議室

② 第31回理事会

- 開催日時 平成25年6月11日（火）15時00分
- 開催場所 本部第1会議室

③ 第32回理事会

- 開催日時 平成25年6月27日（木）13時30分
- 開催場所 浜松町東京會舘

④ 第33回理事会

- 開催日時 平成25年8月29日（木）15時00分
- 開催場所 本部第1会議室

⑤ 第34回理事会

- 開催日時 平成25年9月26日（木）15時00分
- 開催場所 東日本地区本部会議室

⑥ 第35回理事会

- 開催日時 平成25年12月24日（火）14時00分
- 開催場所 本部第1会議室

⑦ 第36回理事会

- 開催日時 平成26年2月6日（木）15時00分
- 開催場所 本部第1会議室

⑧ 第37回理事会

- 1 開催日時 平成26年3月28日（金）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

(2) 評議員会

① 第13回評議員会（書面決議）

- 1 提案日 平成25年5月1日（水）
- 2 決議があったものとみなされた日
平成25年5月9日（木）

② 第14回臨時評議員会

- 1 開催日時 平成25年5月28日（火）11時00分
- 2 開催場所 浜松町東京會舘

③ 第15回定時評議員会

- 1 開催日時 平成25年6月27日（木）11時00分
- 2 開催場所 浜松町東京會舘

④ 第16回臨時評議員会

- 1 開催日時 平成26年2月7日（金）11時00分
- 2 開催場所 浜松町東京會舘

4. 経済産業省の認可事項

認可年月日 認可番号	認可事項
平成25年6月24日 20130610製第17号	公益財団法人日本自転車競技会役員の選任の認可について
平成26年3月13日 20140225製第5号	平成26年度事業計画書及び収支予算書の認可について

5. 経済産業省への届出・報告事項

届出年月日	届出・報告事項
平成25年6月28日	平成24年度事業報告書及び収支決算書について
平成25年6月28日	平成24年度事業報告書について
平成26年3月27日	競技実施業務の全部の廃止について

6. 内閣府への届出・報告事項

届出年月日	届出・報告事項
平成25年4月9日	移行登記完了届出書
平成25年7月19日	変更届出書（定款に定める役員の任期満了に伴う新役員への変更）
平成26年2月10日	合併等届出書
平成26年3月27日	事業計画書等に係る提出書（平成26年度）

別表1（競輪施行者からの受託業務実施状況）

競輪場	競輪施行者名	開催回数		開催日数		競輪競技 運営事業	競輪開催事業			
		通常 (回数)	目的 (回数)	通常 (日数)	目的 (日数)		車券発売 等事業	競輪開催 宣伝事業	競輪場等 整理事業	その他の 競輪付帯 事業
函館	函館市	12		55		○	○			
青森	青森市	18		68		○	○			
いわき平	いわき市	13		60		○	○		○	
京王閣	東京都十一市競輪事業組合	12		55		○	○		○	
立川	立川市	12		58		○	○		○	○
大宮	埼玉県	12		55		○	○			
西武園	埼玉県	12		57		○	○			
前橋	前橋市	18		67		○	○			
宇都宮	宇都宮市	12		55		○	○			
取手	茨城県	11		49		○	○			
	取手市	1		6		○	○			
弥彦	弥彦村	12		58		○	○			
静岡	静岡市	12		55		○	○			
伊東温泉	伊東市	12		55		○	○			
小田原	小田原市	11		49		○	○		○	○
	神奈川県競輪組合	2		7		○	○		○	○
平塚	平塚市	10		49		○	○	○	○	○
	藤沢市	2		9		○	○		○	○
川崎	川崎市	10	2	43	6	○	○			
	神奈川県競輪組合	1		6		○	○			
千葉	千葉市	12		58		○	○			○
松戸	松戸市	12		55		○	○			○
豊橋	豊橋市	12		55		○	○		○	
名古屋	名古屋競輪組合	12		55		○	○		○	○
一宮	一宮市	12		58		○	○		○	
大垣	大垣市	12		55		○	○		○	
岐阜	岐阜市	12		55		○	○		○	
四日市	四日市市	12		55		○	○			
松阪	松阪市	12		55		○	○			
富山	富山市	12		58		○	○			
福井	福井市	12		55		○	○	○	○	○
京都向日町	京都府	12		55		○	○	○	○	○
岸和田	岸和田市	13		60		○	○		○	○
奈良	奈良県	12		55		○	○		○	○
和歌山	和歌山県	8	4	46	12	○	○		○	
玉野	玉野市	12		55		○	○			
広島	広島市	12		55		○	○		○	○
防府	防府市	12		55		○	○			
小松島	小松島市	12		37		○	○			
高松	高松市	12		55		○	○			
松山	松山市	12		58		○	○			
高知	高知市	12		55		○	○			
小倉	北九州市	23		83		○	○	○	○	○
久留米	久留米市	12		58		○	○			
武雄	武雄市	12		55		○	○			
佐世保	佐世保市	12		49		○	○			
熊本	熊本市	12		55		○	○			○
別府	別府市	12		58		○	○			○
合計		549	6	2474	18					

青森市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催6回13日含む

前橋市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催7回15日含む

11回降雪のため開催中止打切り

北九州市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催11回25日含む

埼玉県（西武園） 21回2節3日目降雪のため開催中止打切り

(参考資料) 競輪場別・競輪施行者別車券売上高及び本場入場者数
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

競輪場	競輪施行者名	車券売上高(円)	本場入場者数(人)
函館	函館市	14,522,563,900	63,886
青森	青森市	13,432,062,300	47,413
いわき平	いわき市	19,132,423,400	97,266
京王閣	東京都十一市競輪事業組合	21,926,597,500	184,041
立川	立川市	29,077,019,100	224,083
大宮	埼玉県	12,827,538,300	140,627
西武園	埼玉県	11,902,666,200	132,230
前橋	前橋市	14,867,120,000	100,265
宇都宮	宇都宮市	12,239,841,000	107,761
取手	茨城県	10,598,856,500	86,950
	取手市	812,412,400	11,816
弥彦	弥彦村	14,877,841,300	53,147
静岡	静岡市	12,984,964,200	191,962
伊東温泉	伊東市	14,579,160,200	61,986
小田原	小田原市	11,443,639,900	121,629
	神奈川県競輪組合	5,109,262,600	16,723
平塚	平塚市	17,580,701,800	183,612
	藤沢市	1,484,288,900	27,487
川崎	川崎市	14,230,467,000	169,495
	神奈川県競輪組合	1,373,716,400	22,796
千葉	千葉市	12,218,427,600	78,698
松戸	松戸市	18,042,307,100	177,328
豊橋	豊橋市	10,595,057,200	48,264
名古屋	名古屋競輪組合	17,624,320,600	144,811
一宮	一宮市	9,235,294,900	122,351
大垣	大垣市	9,634,835,800	73,582
岐阜	岐阜市	10,680,377,800	109,470
四日市	四日市市	15,509,575,800	40,165
松阪	松阪市	7,803,976,400	51,546
富山	富山市	10,213,312,400	88,718
福井	福井市	12,904,468,100	52,675
京都向日町	京都府	11,524,444,900	100,466
岸和田	岸和田市	21,173,504,200	191,306
奈良	奈良県	11,082,011,100	75,542
和歌山	和歌山県	10,748,274,400	85,758
玉野	玉野市	11,190,786,000	60,245
広島	広島市	9,899,150,500	79,088
防府	防府市	10,519,592,900	38,548
小松島	小松島市	8,253,075,200	20,019
高松	高松市	14,665,227,200	61,801
松山	松山市	16,579,759,900	79,843
高知	高知市	9,804,876,300	66,331
小倉	北九州市	25,195,505,800	71,279
久留米	久留米市	15,738,141,200	45,045
武雄	武雄市	10,124,887,200	32,137
佐世保	佐世保市	8,552,277,900	37,145
熊本	熊本市	11,615,140,000	90,951
別府	別府市	10,178,526,500	64,553
合計		606,310,277,800	4,232,840

別表2 (特別競輪等の実施状況)

特別競輪等の名称	開催競輪場	開催日程(日数等)	車券売上高(円)	本場入場者数(人)
第29回共同通信社杯	福井競輪場	4月26～ 4月29日 (4日)	9,537,851,600	12,113
第64回高松宮記念杯競輪	岸和田競輪場	6月13日～ 6月16日 (4日)	10,302,504,400	30,582
第22回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント	弥彦競輪場	7月12日～ 7月15日 (4日)	10,016,647,100	11,862
第9回サマーナイトフェスティバル	いわき平競輪場	8月2日～ 8月3日 (2日)	2,470,298,400	6,739
第56回オールスター競輪	京王閣競輪場	9月12日～ 9月17日 (5日)	10,841,015,200	24,729
第55回朝日新聞社杯競輪祭	小倉競輪場	11月28日～ 12月1日 (4日)	10,083,613,000	15,852
ヤンググランプリ2013	立川競輪場	12月29日 (1R)	764,683,900	7,582
KEIRINグランプリ2013		12月30日 (1R)	5,509,429,400	16,882
第29回読売新聞社杯全日本選抜競輪	高松競輪場	2月8日～ 2月12日 (4日)	9,886,644,800	12,591
第67回日本選手権競輪	名古屋競輪場	3月18日～ 3月23日 (6日)	13,672,011,400	28,964

第56回オールスター競輪 台風のため5日目(最終日)中止・順延

第29回読売新聞社杯全日本選抜競輪 降雪のため第1日目中止・順延